

## UJA 論文賞選考規定

### UJA 論文賞 (UJA Paper Award)

1. UJA (United Japanese Researcher around the world) は、優れた研究論文を発表した個人を表彰するために、「UJA 論文賞 (Outstanding Research Paper Award)」選考規定を定める。
2. 様々な地域の研究者組織との合同開催においても、原則的に以下の規定に従い論文賞を開催する。

### 応募資格

1. 日本国外で研究に従事している、または従事していた日本人研究者（学生を含む）。
2. UJA メンバー (サポーター、もしくはワーキンググループメンバー) として登録していること。

### 対象論文

1. 英語で執筆されており、査読付き学術誌に掲載された原著論文であること。
2. 応募者が第一著者であること（共同第一著者も可）。
3. 論文の内容は応募者が留学先の機関で主に行った研究成果であること。
4. 応募締切日から過去 24 ヶ月以内に公開された新規の学術論文であること。
5. 応募者一人につき一報のみ応募可能。

応募者には申請にあたり、以下の 4 点について同意を求める。

1. 本申請書および添付資料に記載されている事項が、優秀論文賞の選考等に必要な範囲で選考メンバーに閲覧されること。
2. 受賞が決定した場合、氏名、所属、受賞原著論文名、論文内容の日本語の説明等の情報が UJA を通して公開されること。
3. 受賞した場合、可能な範囲で参加研究者組織および日本人コミュニティの活動に貢献すること。
4. 優秀論文賞の選考に重大な影響を与える不正や論文撤回などが発覚した場合、受賞後であっても受賞が取り消されること。

## 選考方法

論文賞運営委員は各応募論文の専門分野に合わせて審査員を選出する。応募論文につき、3名以上の審査員が審査することが望ましい。選考基準に従い応募論文を採点し、コメントと共に論文賞事務局に通達する。事務局は審査員の採点した平均点をもってして受賞者を決定する。各地域・分野の上位1-2名が論文賞を受賞することとする。

(審査員が共同著者になっている論文を審査することはできない。共同著者につき採点できません、またはCOIと記入する。事務局はCOI論文に関してはその審査員以外の審査員の平均点で計算を行う。)

## 選考方針

本論文賞の選考は、以下の二つの観点を基本として行います。

1. 専門分野の壁を超えて伝わる価値があり、科学的好奇心を喚起する研究であること
2. 研究分野への貢献度が高いこと

これらの観点はあくまで評価の指針として設けられたものであり、最終的な判断は、審査員がそれぞれの経験と価値観に基づき、総合的な視点から行います。論文の持つ魅力や意義、印象の深さなど、定量的な基準にとらわれない柔軟な評価を尊重します。

## 採点方法

各応募論文に対して、審査員が総合的に判断のうえ、6点満点の範囲で採点を行います。

## 審査員からのコメントについて

専門家から直接意見や助言を得る機会は、若手研究者にとって貴重な経験となります。本論文賞では、審査員から寄せられるコメントを、応募者にフィードバックとしてお伝えします。コメントは、各論文で達成された成果に加え、今後の研究の発展性や将来性に焦点を当てた前向きなメッセージを推奨しています。採点による評価だけでなく、こうしたフィードバックを通じて、次世代の研究者の挑戦を支援することを本論文賞の重要な目的としています。

## 選考の流れ

1. オンライン申し込み (締め切り 11 月 31 日 PST 23:59)
2. 論文賞 Director による審査員マッチング (12 月)
3. 審査員による評価 (12-1 月)
4. 論文賞事務局から UJA への選考結果通知 (1-2 月まで)
5. UJA の理事会での承認 (2 月)
6. 受賞者への連絡 (3 月)
7. オンライン授賞式 (5 月)

全ての受賞者には受賞の連絡とともに、賞状 (PDF) が送付されます。論文賞の受賞者に関しては後日指定された住所に楯が送付されます。配達される地域によっては、送料を負担いただくことがございますので、事前に相談させていただきます。

\*UJA 論文賞は 2015 年より開催されている IJC 論文賞が原型となっているため、インディアナ州の選考結果には IJC の承認が義務付けられており、表彰もインディアナ日本人会総会とオンライン授賞式の両方にて表彰される。IJC 総会での表彰（インディアナ州のみ、3 月）